

沖縄市食用菊産地育成協議会（沖縄県沖縄市）

R5 補正
R6 当初

78

背景・課題

沖縄本島の中央に位置する沖縄市は、県内で唯一の食用ぎくの産地である。温暖な気候を生かし、国内主産地（東北地域）の閑散期にあたる1月～3月にかけて県外へ出荷し、端境期の需要を支えている。

近年、主産地農家の高齢化による面積減少や栽培期間の短縮等により、沖縄県産の出荷期間拡大が求められていることから、出荷期間拡大を図るとともに、環境にやさしい栽培体系の確立に取り組むこととした。

成果目標

- 赤色LEDの活用による化学農薬使用量の低減及び病害虫防除回数と消費電力の削減
- 太陽熱消毒による土壌環境改善、土壌分析に基づく化学肥料使用量の低減
- グリーンな栽培体系に取り組む面積
令和5年度：0ha → 令和14年度：0.6ha

主な取組内容

- JA、県普及センターと連携し、定期的に病害虫の発生調査を行い、赤色LED導入による病害虫忌避効果について検証している。また、化学農薬使用量及び病害虫防除回数を慣行栽培と比較し、技術の効果を検証している。
- 太陽熱消毒及び土壌分析に基づく施肥設計を行い、化学肥料施肥量及び出荷量を慣行栽培と比較し、技術の効果を検証している。



沖縄市

構成員

沖縄市食用菊産地育成協議会
 沖縄市農林水産課
 沖縄県中部農業改良普及センター
 沖縄県農業協同組合

品目

食用ぎく（施設栽培）



食用ぎく植付状況確認及び赤色LED設置状況 R6.11



おきなわ花と食のフェスティバル（野菜品評会）出品物 R6.1

普及に向けた取組

赤色LEDを導入したほ場及び慣行栽培ほ場にて、化学農薬の使用量・散布回数や病害虫発生状況、消費電力等のデータ収集を行いつつ、先進地視察により導入技術に係る情報収集を行う。当事業にて収集した情報を基に栽培マニュアル及び産地戦略を作成する。作成したマニュアル・産地戦略については、生産者部会等を通じて、周知・普及を図る。

問い合わせ先

沖縄県農林水産部園芸振興課
 TEL：098-866-2266

沖縄県（沖縄県八重瀬町）

背景・課題

八重瀬町具志頭地区のピーマン栽培では、導入天敵による防除が定着しており、環境負荷低減に対する地域の関心は高い。一方、導入天敵だけではアザミウマ類の防除が難しく、また、うどんこ病対策についても化学農薬による予防が地域の慣行となっている。

今後、化学農薬使用の削減による省力化・環境負荷低減を図るには、導入天敵と土着天敵を併用した栽培体系の確立や硫黄粉剤と天敵との同時使用による病害予防技術の確立・普及が課題となっている。

成果目標

- 土着天敵及び硫黄くん煙機の導入により、導入天敵と土着天敵の併用及び硫黄粉剤と天敵の同時使用技術の検証・普及を進め、化学農薬使用量低減と省力化を図る。
- グリーンな栽培体系に取り組む面積
令和5年度： 0 ha → 令和13年度：18ha

主な取組内容

- 土着天敵タバコカスミカメの導入展示ほの設置及び栽培講習会等の開催
- 硫黄くん煙機の導入展示ほの設置及び技術検討会等の開催



・ピーマンハウスに導入したバンカー植物から土着天敵タバコカスミカメを収集している様子



・展示ほ設置及び栽培技術の導入に向けた検討会



八重瀬町

構成員

沖縄県営農支援課、
沖縄県南部農業改良普及センター、
沖縄県農業研究センター、
JAおきなわ具志頭支店、
農業者（ピーマン専門部会）

品目

ピーマン（施設）



特性
大玉開弁で肉厚が厚い、リングのような形状とシャキッとした食感で、苦みが少なく生で食べてもおいしい。消費者から高く評価されている。
くしちゃんピーマンの農薬使用もその割合も増加しているなど、地域農業を牽引している。

地域との結び付き
温暖な気候の下、沖縄特有の土壌と土着天敵とうどんこ病等の地域資源を活かした土づくりや粘り手人等からの十分な浸水等により、旬では収穫が困難な品種の優れた特性を最大限に発揮する生産体制の確立が実現を確立した。
冬もハウス内の加温が不要で化石燃料を使用しないよう、減農薬等による環境にやさしい持続可能な生産体制の実現とも相まって、若手の新規就農も進み、出荷量も伸びている。

沖縄県農業協同組合 沖縄県農業中核127団地等
©2023 沖縄県産品の情報発信のため、沖縄県農林水産部が著作権。

- ・ピーマン部会の全会員がエコファーマーを取得し、減農薬等による環境にやさしい持続可能な生産体制の実現に向けて取り組み。
- ・減農薬栽培をPRし、差別化販売

普及に向けた取組

1～2年目は土着天敵タバコカスミカメ導入展示ほ及び硫黄くん煙機の導入展示ほを設置し、化学農薬散布回数や病害虫発生状況等のデータ収集を行いつつ、先進地視察により導入技術に係る情報収集を行う。3年目に収集した情報を基に栽培マニュアル及び産地戦略を作成する。作成したマニュアル・産地戦略については、生産者部会を通じて、周知・普及を図る。

問い合わせ先

沖縄県農林水産部営農支援課
TEL：098-866-2280